

大分県中津市の土砂災害について(第8報)

1. 本省及び地方支分部局の体制について

国土交通本省	4月11日	6:50	警戒体制
九州地方整備局	4月11日	6:50	警戒体制
国土地理院	4月11日	6:50	注意体制
国土技術政策総合研究所	4月11日	6:50	警戒体制
気象庁	4月11日	8:00	警戒体制

2. 土砂災害の概要等

○災害の概要

- (1)発生日時 平成30年4月11日(水)未明(※参考 3:48現地消防覚知)
- (2)発生場所 大分県中津市^{ヤバケイマチ}耶馬溪町^{カナヨシ}大字金吉3929番地付近
(被災箇所は一級河川山国川右支川金吉川沿いで、土砂災害警戒区域(急傾斜)に指定)
- (3)災害規模 幅約200メートル、長さ約240メートルが土砂崩れ
- (4)避難状況 被災対象地域に避難勧告発令(10世帯26名)
- (5)当時の気象状況
中津市耶馬溪のアメダス観測所では、6日から7日にかけて6ミリの雨が観測されて以降、11日まで0.5ミリ以上の雨は観測されなかった。

3 人的・物的被害の状況 (大分県 4/23 16:00)

- ・死亡 6名
- ・家屋4軒全壊

4. 大分県の気象の見通し等

- 今日(23日)は、気圧の谷や湿った空気の影響で雨となる見込み。
- 明日(24日)は、低気圧や前線の影響で雨となり、雷を伴い激しく降る所がある見込み。
- 今日(23日)12時から明日(24日)12時までの24時間降水量は、大分県北部の多いところで50ミリの見込み。
- その後27日頃にかけては、低気圧や前線の影響で雲が広がりやすい見込みだが、28日頃から30日頃にかけては、高気圧に覆われ概ね晴れる見込み。

5. 国土交通省の対応状況

- 国土交通省として引き続き被害情報の収集・把握に努める
- 所管施設等について点検中
- TEC-FORCE等の派遣【のべ 201人・日派遣(4/11～4/23)】
 - ・リエゾン のべ 59 人・日派遣(4/11～4/23)
 - ・TEC-FORCE のべ 142 人・日派遣(4/11～4/23)

・リエゾンの派遣状況 (単位:人)

派遣先		派遣元	4													合計	合計 (市町村)
都道府県	市町村等		11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23		
大分県	県庁	九州地整	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	26	26
大分県	中津市	九州地整	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	27	27	
大分県	中津土木事務所	九州地整	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5	
大分県	耶馬溪支所	九州地整	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
合計			9	6	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	59	59	

・ TEC-FORCEの派遣状況

(単位:人)

派遣先		派遣内容	派遣元	4													合計	合計 (市町村)
都道府県	市町村等			11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23		
大分県	中津市	現地支援班長他	九州地整	6	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	7	67	142	
		被災調査班(ヘリ)	九州地整	1	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	5		
		被災調査班(ドローン)	九州地整	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4		
		被災調査班(砂防)	九州地整	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5		
		応急対策班(機械)	九州地整	4	2	2	2	2	2	2	2	2	3	2	2	29		
		情報通信班	九州地整	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	26		
		広報班	九州地整	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	6			
合計				22	14	11	9	9	11	9	9	9	10	9	9	11	142	142

- ・国総研(2名)及び土研(1名)より専門家派遣(11日16:00ヘリによる現地調査実施。12日9:30地上からの現地調査実施)
- ・TECドクター(学識経験者3名)派遣(11日15:30地上からの現地調査実施)

○災害対策用機械等出動状況【のべ155台・日派遣(4/11~4/23)】

- ・九州地整より、照明車4台、無人バックホウ2台、ロボQS(バックホウ用簡易遠隔操縦装置)1台、衛星通信車1台、対策本部車1台、待機支援車1台、簡易照明装置+不整地運搬車1台、ロボQ1台計12台を派遣中(23日16:00時点)

派遣先			機械名	派遣元	出動理由	台数	状況	期間
都道府県	市町村等	地先等						
大分県	中津市	耶馬溪	照明車	九州地整	夜間照明確保	4	撤収移動中	4/11~4/23
			分組BH	九州地整	土砂撤去	1	撤収移動中	4/11~4/23
			遠隔BH	九州地整	土砂撤去	1	撤収移動中	4/11~4/23
			ロボQS	九州地整	土砂撤去	1	撤収移動中	4/11~4/23
			衛星通信車	九州地整	現地状況監視	1	撤収移動中	4/11~4/23
			Ku-SAT	九州地整	現地状況監視	1	撤収	4/11~4/17
			対策本部車	九州地整	自治体支援	1	撤収移動中	4/12~4/23
			待機支援車	九州地整	自治体支援	1	撤収移動中	4/12~4/23
			簡易照明装置	九州地整	自治体支援	1	撤収移動中	4/13~4/23
			ロボQ	九州地整	土砂撤去	1	撤収移動中	4/15~4/23

○ホットライン 山国川河川事務所長等より中津市長にホットライン

- 防災ヘリ はるかぜ号(九州) 11日9:30福岡空港離陸、9:45現地付近到着
16:10より、国総研(3名)及び土研(1名)より派遣中の専門家により現地調査実施
12日9:51福岡空港離陸、10:18現地着後、被災調査実施
16日10:05福岡空港離陸、10:30現地付近到着

○その他

- ・国交省及び大分県から大分県建設業協会に応急対応のため建設用機械等の派遣を要請。
【人員(のべ約218人・日)、機械(のべ85台・日)派遣(4/11~4/19)】
人員約15人、建設用機械7台で活動(19日時点)

6. 気象庁の対応

- 大分地方气象台より、大分県と中津市に気象支援資料の提供を開始(4月11日8時~)
- 大分地方气象台等より、中津市に職員を派遣(のべ26人・日(4/11~))

7. 国土地理院の対応

- 九州地方整備局防災ヘリで撮影したヘリサット画像から正射画像及び3Dモデル動画を作成し、関係機関へ提供(4/11~)
- 作成した正射画像及び3Dモデル動画を、国土地理院HPから公開(4/18)

8. 国土技術政策総合研究所等の対応（再掲）

○国土技術政策総合研究所

土砂災害分野の専門家を3名派遣(4/11~12)

派遣先	派遣元	派遣内容	4		合計
			11	12	
大分県中津市耶馬溪	国土技術政策総合研究所	土砂災害状況調査	3	3	6
合計			3	3	6

○土木研究所

土砂災害分野の専門家を1名派遣(4/11~12)

派遣先	派遣元	派遣内容	4		合計
			11	12	
大分県中津市耶馬溪	土木研究所	土砂災害状況調査	1	1	2
合計			1	1	2

9. 所管施設等の状況

○河川

■被害状況

<都道府県管理河川>

・河川管理施設等被害

都道府県	水系	河川	市町村	被害状況		備考
				状態	箇所数	
大分	山国川	金吉川	中津市	その他	1	崩落土砂の流入(治水上の問題なし)

○道路

市道が被災により通行止め

県道平原耶馬溪線(国道212号交差点~耶馬溪広域農道交差点)については、緊急車両等以外の車両の通行を制限

○管理ダム関係、海岸関係、鉄道関係、自動車関係、海事関係、港湾関係、航空関係、物流関係、下水道関係、都市関係、住宅関係、観光関係

現時点で被害情報なし。

問合先:水管理・国土保全局防災課災害対策室 伊藤 代表:03-5253-8111 内線35-822 直通:03-5253-8461
